

**金属製容器の使用方法による食中毒の発生予防について**  
**\*\*\* 水筒、やかんなどの金属製の容器の使用方法にご注意ください \*\*\***

奈良教育大学保健センター

古くなった金属製の容器に粉末清涼飲料水を溶かし保管したものを喫食したことにより、金属の溶出に伴う食中毒事例が発生しています。夏期にはやかんなどの金属製容器にたくさんスポーツ飲料を作る機会が増えます。水筒ややかんなどの金属製容器を使用する際は、次の点にご注意ください。

酸性の飲み物を金属製の容器で保管しておこる食中毒防止の注意点

- 1 飲料が接触する容器の内部にサビやキズがないか確認しましょう。
- 2 酸性の飲み物を長時間、金属製の容器に保管しないようにしましょう。  
※ 酸性の飲み物とは、炭酸飲料や乳酸菌飲料、果汁飲料、スポーツ飲料などのことです。
- 3 古くなった容器は、定期的に新しいものに交換しましょう。
- 4 取り扱う飲料の表示及び注意喚起を確認し、使用しましょう。